

## CUP は 15 タイトルのオープンアクセス出版実験を開始 (Tracey Caldwell)

Caldwell, Tracy. CUP dips 15 toes in the open access publishing water. *Information World Review*

18 Sep 2006 <<http://www.iwr.co.uk/2164573>>

Cambridge は最も遅れて科学出版における OA 出版モデルを実験する

**Cambridge University Press**<sup>1)</sup>は刊行雑誌 15 タイトル<sup>2)</sup>をオープンアクセスにする。投稿者は出版が受理されてからできるだけ速やかに論文を無料で公開することができる。

著者、所属機関あるいは助成機関は、経費を賄うために 1,500 ポンドの料金を支払わなければならない。

**Cambridge Journals**<sup>3)</sup>の STM[部門]編集長 Gavin Swanson は、料金はオンライン出版の実際の費用に即したものであると語った。

彼は、「料金への対応は、個人が支払うには余りにも高いという予想された不満やそれらが現実的で論文を出版するのにかかる経費を実際どのように反映しているかについて高まりつつある認識に及んでいる。」と述べた。

情報専門家でありオープンアクセスの主唱者である Steven Harnad はこの動きを歓迎する。「**OA 運動**<sup>3)</sup>が出版社に、CUP がまだ行っていない、著者が望むならば論文を OA にする許可することや OA 出版の予備調査を始めることを無理なく要求できることにもっと留意している。そう。1,500 ポンドの経費は小さくないが、これは実験であり、OA 出版は出版社にとっていくばくかのリスクを伴うものであり、それで予備調査を注意深く行う必要がある。」

CUP 雑誌部門のマーケティング部長である Ian Banbery は、「雑誌出版社の新しいビジネスモデルとして、**OA の考え方は調査**<sup>5)</sup>と出版連鎖の全員による理解が必要である。それは、発展可能 (viable) かもしれないし、そうでないかもしれない。また、人文社会学分野で仕事をしている学者に対するその持続可能性についての深刻な疑問があるが、本格的な学術出版社として Cambridge はあらゆる可能な代替手段を検証する必要がある。」と述べた。

Cambridge が所有する STM 雑誌のこの確定したセットの実験の評価の後、**CUP の次のステップ**<sup>6)</sup>は、学会の代りに出版している雑誌に OA を導入することである。

[2006 年]7 月に CUP は CABI が出版する 15 の STM 雑誌を買収した。「わたしたちはこれから 18 ヶ月にわたって雑誌への大幅な投資<sup>7)</sup>を行うだろう」と Banbery は述べた。

### 注

1)<http://www.iwr.co.uk/information-world-review/news/2159736/cambridge-buys-cabi-science>

2)以下のタイトル

Journal of Agricultural Science

Biofilms

Cardiology in the Young

Development and Psychopathology  
Experimental Agriculture  
Expert Reviews in Molecular Medicine  
Geological Magazine  
Genetical Research  
Epidemiology and Infection  
Laser and Particle Beams  
Journal of Plasma Physics  
Psychological Medicine  
Journal of Tropical Ecology  
Visual Neuroscience  
Zygote

- 3) <http://www.iwr.co.uk/information-world-review/features/2155680/cup-feature>
- 4) <http://www.iwr.co.uk/information-world-review/comment/2159980/open-access-open-debate>
- 5) <http://www.iwr.co.uk/information-world-review/news/2155611/ec-report-calls-open-access>
- 6) <http://www.cambridge.org/emea/>
- 7) <http://journals.cambridge.org/>